



Contents

- P2 学長・学生支援センター長 就任挨拶
- P3 『広国PARK』放送中! / 「TEE Let's 英語落語」を開催 / 第63回広地区教育祭の「減らそう犯罪」「減らそう火災」キャンペーンを呉ボランティア部がサポート / SSPプログラム中間報告会を開催!! / 学長表彰
- P4-5 東広島キャンパス 大学祭開催
呉キャンパス 大学祭開催
- P6-7 広国大INFORMATION
- P8 CAMPUS 掲示板

常翔学園

HiU
広島国際大学
Hiroshima International Univ.

◆建学の精神

世のため、人のため、地域のために「理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人の育成」を行いたい。時代と地域が求める真のフィールド・スペシャリストを育成する使命と情熱。

◆本学の目的

広島国際大学は、時代の要請に基づき、深く専門の学術とその応用を教育研究し、深い教養と豊かな人間性を備えた健全な有為の人材を育成し、もって国際社会の発展と学術・文化の向上に貢献することを目的とする。

◆教育の理念

本学における教育は、豊かな人間性と命の尊厳を基本とする。この理念に基づき、新しい時代が求める専門的な知識と技術の習得を進めるとともに、健康、医療、福祉、そして生活の分野において必要とされる環境、工学、情報の各領域で活躍しうる職業人を養成する。もって、地域社会と国際社会に貢献し、人類への奉仕に寄与する。



学長
秋山 貴利

～ 実りある学生生活を ～

この度、11月1日に学長に就任しました。

学生みなさんの実りある学生生活が実現するようエールを送りたいと思います。

私は、広島国際大学が開学した当初から、教員として着任し、この14年間この大学と共に歩んできました。振り返れば、本学は2学部5学科でスタートしましたが、今では、7学部11学科と飛躍的に発展を遂げています。

学生のみなさんは、この大学に夢・希望を胸に抱き入学されたことと思います。その時に描いた理想をいつまでも忘れないで、勉学に励んでください。そして、課外活動や地域・社会貢献活動、海外研修などにも積極的に参加してください。

さて本学には、授業やクラブ活動の他にもいろいろな教育的取り組みがあるのをご存知ですか？

例えば、

- ①学生が自ら地域とパートナーを組み、企画・運営するプロジェクトを支援する『SSPプログラム』
- ②学生が自ら企画・提案し、教職員と協働で行うプロジェクトを支援する『金曜ゆめ倶楽部』
- ③学生が自ら企画・提案し、「海外で勉強したい」という学生の希望を支援する『学生短期海外研修』
- ④大学行事や各種イベントの司会を学生が自ら行うための『学生司会講座』
- ⑤学生が自ら企画・取材・放送するFM東広島のラジオ番組『広国PARK』

などがあります。

こういった各種取り組みを利用し、社会人として必要なマナー・教養・考察力などをしっかりと身に付けましょう。

また一方で、本学の教育理念でもある命の尊厳を忘れてはなりません。今一度、みなさん一人ひとりが命の大切さについて考えてください。これまで自分を支えてくれた方への感謝の念を忘れず、日々成長していただければ嬉しく思います。



学生支援センター長
焼廣 益秀

みなさんの『夢』実現を支援します！

私は1998年の広島国際大学設立時から、保健医療学部臨床工学科の教員として学生のみなさんの成長の手助けをしておりますが、この度、11月1日に学生支援センター長に就任しました。

学生支援センターには、教務課、呉学務課、広島学務課、学生課、学生相談室、保健室、リメディアル学習支援室があり、学生のみなさんの学習や生活をサポートしています。

みなさんはさまざまな『夢』を持って広島国際大学に入学されたことと思います。学科での勉強を続ければかなえられる『夢』もあるでしょう。「SSPプログラム」など大学が用意した既存のプログラムによってかなえられる『夢』や、私たち教職員が思ってもいない『夢』もあると思います。このような『夢』がある人は是非、

学生支援センターに相談してください。一歩でも『夢』に近づくために何ができるか、一緒に考えましょう。

大学で生活していると、授業でわからないこと、友人関係での悩み、課外活動でのトラブルなど、いろいろな悩み事ができます。小さな悩み事でも一人で抱え込んでいると取り返しのつかない大事に至り、みなさんの『夢』が遠くなってしまふこともあります。取り返しがつかなくなる前に、教員や学生支援センター等に相談してください。

学生のみなさんは無限の可能性を持っています。自分を信じ、『夢』の実現を目指して、みなさんが持っている本当の能力を発揮しましょう。学生支援センターは、そんなみなさんの力になれるように精一杯の支援をして参ります。

『広国PARK』放送中!

心理科学部では、各学科の学生・教職員が協力して、コミュニティラジオ局である「FM東広島(89.7MHz)」で、10月16日からラジオ番組「広国PARK」をスタートさせました。

この番組は、毎週木曜日19:00~19:54(祝日、年末年始を除く)の54分間、各学科の学生が交代で生放送を行うという広島の大学ではこれまでに例のない企画です。

『広国PARK』では、心理科学部の3年生と2年生が中心に番組づくり(企画・取材・放送)に関わり、学生の目線で広国大や東広島市での出来事取材し、番組で発信しています。

番組を担当する学生は、自分たちの放送を成功させるべく、時間を見つけては集まり、企画や台本の作成、リハーサルなど教員の指導を受けながら自主的に行っています。放送を終えた学生たちは、達成感に満ち溢れており、この経験が彼らの今後の人生の大きな糧になっていくことでしょう。

このラジオ放送が受信できる範囲は、東広島市内に限られているため、大学のキャンパスで聞くことができるのは、東広島キャンパスのみですが、チャンスがあれば是非、聴いてみてください。

『広国PARK』とは...

大学名と「PARK」(公園)。公園は、色々な人が集まってきて語りあう空間という意味です。また、「Psychology Access Regional Knowledge」の頭文字から来ています。「心理科学部の学生がコミュニティラジオを通じて、大学のある東広島の地域の知恵を学び、伝えていこう」という意味もあります。



「TEE Let's 英語落語」を開催

10月30日(日)日本語および英語による落語の訓練により学生の発話能力を高め、英語での落語を通じて、地域社会との交わりを深めることを目的に「TEE Let's 英語落語」を開催しました。在学生および一般の方を含め30名ほどの来場者は、真剣な眼差しで聴講し、会場は終始笑いに包みこまれ、講演者と来場者が一体となっていました。

本事業は、<大学教育・学生支援推進事業(学生支援推進プログラム)>として実施。



第63回広地区教育祭の「減らそう犯罪」「減らそう火災」キャンペーンを呉ボランティア部がサポート

11月5日(土)第63回広地区教育祭の「減らそう犯罪」「減らそう火災」キャンペーンのサポート役として、呉ボランティア部が参加しました。当日は、【ちびっ子あつまれ!「体験・変身コーナー」】において、こども達が白バイ隊員などに変身する際の手伝いをしました。

SSPプログラム中間報告会を開催!!



「2011年度 SSPプログラム中間報告会」を東広島キャンパスで10月11日(火)、呉キャンパスでは10月13日(木)に、それぞれ行いました。中間報告会では、両キャンパス合わせて8団体が、プロジェクト活動における悪戦苦闘ぶりを発表しました。今後、最終報告会に向け、それぞれのプロジェクトが、目標に向かって熱心に取組み、さらなる成長と成果が期待されます。

【東広島キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
HIUハートフェルト プロジェクト	医療福祉学科 4年次 古川 恵美子	450,000円
ユニバーサルデザインマップ プロジェクト	感性デザイン学科 2年次 川崎 亜衣	164,600円
響き合うシニアと若者 ~身体とココロ~プロジェクト	医療福祉学科 3年次 前堀 裕太	319,600円
WORK・WITH・2011 プロジェクト	医療福祉学科 3年次 萬行 裕紀	200,000円
ゲーム「いきいきボン」を使った高齢者・障害者のQOLの向上 プロジェクト	コミュニケーション学科 3年次 米永 直人	204,580円

【呉キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
「ものづくり」を楽しもう プロジェクト	機械ロボティクス学科 2年次 日隅 俊宏	450,000円
エコミドリデザイン プロジェクト	住環境デザイン学科 4年次 徐 輝	450,000円

【広島キャンパス】

プロジェクト名	代表者	奨励金
東日本大震災被災者に向けて平和の祈り ~ヒロシマから音楽メッセージ~ プロジェクト	実践臨床心理学専攻 2年次 吉田 みどり	330,000円

学 長 表 彰

第2回学長表彰 2011年8月2日(火)開催

賞	受賞者・受賞団体	表彰理由
課外活動賞	柔道部	平成23年度中国四国学生柔道優勝大会(男子57回)男子一部において第3位となった。
	剣道部	第5回広島県学生剣道大会男子団体戦において優勝した。
	石原 憧弥【看護学科 2年次】	第58回中国四国学生剣道選手権大会男子個人の部において第3位となった。
	西山 雅人【臨床工学科 2年次】	第59回全日本学生剣道選手権大会に出場した。
	山口 瑛典 【医療・福祉科学研究科 医療工学専攻 博士前期課程 2年次】	第65回中国四国学生陸上競技対校選手権大会男子200mにおいて第1位となった。

第3回学長表彰 2011年10月3日(月)開催

賞	受賞者	表彰理由
課外活動賞	岩永 祐輔 【コミュニケーション学科 4年次】	平成23年度中国四国学生柔道体重別選手権大会(男子30回)個人戦100kg超級において第3位に入賞した。
		平成23年度全日本学生柔道体重別選手権大会(男子30回)個人戦100kg超級に出場した。
学芸賞	新力 瑞佳【感性デザイン学科 3年次】	大河ドラマ「平清盛」のマスコットキャラクターに応募し、最優秀賞(キャラクター部門)を受賞した。

東広島キャンパス

Higashihiroshima Campus

東広島キャンパスでは、10月22日(土)・23(日)に、第13回となる大学祭～和深(なごみ)～を開催しました。今年は、お笑い芸人のAMEMIYAさんと広島を中心に活動するガールズユニットMMJ(もみじまんじゅう)のライブやその場で作って食べられる全長40mのロング巻き寿司をはじめ、課外活動団体およびゼミグループ等による模擬店やフリーマーケット、大学祭実行委員会による趣向を凝らした各種ステージイベントなどを行いました。大学周辺地域をはじめ遠方からも多数ご来場いただくとともに、各方面からご支援を賜り、大いに盛り上がりました。

また、23日(日)には、大学祭特別企画として、市民交流音楽祭を開催しました。第1部では加藤登紀子さんをお招きし、懐かしい名曲に会場は盛り上がりました。第2部では、本学の吹奏楽部が2曲、続いて弦楽アンサンブル部と呉弦楽合奏団との合同で4曲の演奏があり、その後、エリザベト音楽大学金管十重奏団による4曲の演奏と全国大会などで優秀な実績を誇る中黒瀬小学校マーチングバンドクラブや黒瀬中学校吹奏楽部によるハイレベルな演奏が行われ、会場からは盛大な拍手が送られ、感動的な音楽祭となりました。



満員! **御礼!**
大盛況!!

広島国際大学 大学祭 ～和深(なごみ)～





10/22[±]・23^日 テーマ 『楽一楽三(らくいちらくざ)』

10/29[±]・30^日 テーマ 『10祭(じゅっさい)~うちの子(和深祭)も10歳になりました~』



呉キャンパスでは、10月29日(土)、30日(日)に開催しました。昨年度まで会場としてグラウンドを使用していましたが、10年目の大学祭ということで、会場を一新するため、メインステージとサブステージを1号館前に設置し、模擬店も正門から1号館に向けて設置しました。大学祭当日、メインステージ上では、ダンス部のダンス披露、昨年も好評だったカラオケ大会など様々な催しが行われました。サブステージでは、軽音楽部とアコースティックギター部の演奏があり、演奏者と観客が一体化し、盛り上がりました。ステージ以外にも、広島赤十字血液センターによる献血、裏千家茶道部・上田宗箇流茶道部によるお茶会、写真部による写真展、ボランティア部による工作教室など、様々な催しがありました。なお、工作教室の会場では、本学男子学生2名による手品の披露があり、会場にいる児童・保護者および学生も手品を楽しんでいました。

2日目の最終企画では、毎年恒例の大抽選会が行われ、たくさんの景品が用意され、来場者の方々も見事に当選されていました。

今年も、酒まつりは大盛況！！

東広島市西条町で10月8日(土)・9日(日)に「2011酒まつり」が開催され、ボランティア部・まちづくり研究会の部員約70人が参加しました。この酒まつりは、来場者約25万人にのぼる東広島市の最大イベントであり、部員たちは、5月から酒まつりの事前準備や様々な打合せに参加していました。当日は、総合案内やゴミステーションでの分別指導やメインステージの運営、バルーンアートを行い、子どもたちの居場所を創出するなど大活躍しました。



両団体は、毎年このイベントに参加し、地域の方や他大学、主催団体の方々との様々な交流を深めることで、地域活動とボランティアの重要性を学んでおり、更なる地域での活躍に期待が膨らみます。

食育講演会を開催しました

10月22日(土)に東広島キャンパスにおいて、講師に広島大学保健管理センター管理栄養士の河内桂子先生と本学保健医療学部臨床工学科教授、保健室長で医師の中島正光先生を迎えて、「食生活の大切さ」と題した、食育講演会を開催しました。



この講演会は、食生活の大切さを啓発することを目的に、初めての一人暮らしや食生活が乱れがちになる学生を対象に行われ、学生、保護者、一般の方、約60名の参加がありました。

最初に、中島先生から、大学生の食生活の現状等についてお話があり、続いて河内先生から、朝食を摂ることの意義や栄養バランスを考えて摂取することの大切さ等のお話をいただきました。

参加した学生からは、「バランスの良い食事が大切だとわかり、意識して摂ろうと思う。」や「成績アップのために、朝食をしっかり摂りたい。」などが聞かれ、食についての意識が高まったことがわかりました。

健康教室を開催しました

保健室、学生支援センターでは、みなさんの学生生活を応援するために健康教室を開催しています。



今回は、「大学生の食生活に大切なこと」というテーマで、10月17日(月)広島キャンパス保健室にて開催した健康教室についてご紹介します。まず、自分の身体の状態を知るため身体計測を行い、毎日の食事量や栄養バランスを学び、必要摂取量をイメージできるようにフードサンプルで食べ物の量を実感しました。参加者からは、一日に食べる野菜の量を見て、食事バランスの悪さを反省し、食生活を見直したいという声があがっていました。

保健室では健康教室を通して、学生のみなさんが健康への意識を高め、自己管理ができるようになることをお手伝いしています。

今後の開催については未定ですが、随時、ポスター掲示やホームページなどでご案内しますので、是非ご参加ください。

2011年度保健医療学部スポーツ大会

11月5日(土)、学生同士の交流を目的に「保健医療学部スポーツ大会」を東広島キャンパスで開催しました。



この行事は保健医療学部の学生が主体となり、企画・運営を行いました。

今年は残念ながら雨に降ったため、当初の予定だったソフトボール・サッカーソフトバレーボールをドッジボールに変更し、体育館でドッジボール大会を行い、汗を流しました。

参加者は、保健医療学部3学科が学年ごとにチームを作り優勝目指してプレーし、学科や学年を越えて、学生同士のコミュニケーションが図れました。

大会はトーナメント戦で行い、臨床工学科2年生チームが優勝し、記念品が授与されました。

禁煙推進・マナー向上キャンペーンの実施

「禁煙推進・マナー向上」に係る川柳およびポスターの募集結果について

5月に引き続き、11月を「禁煙推進・マナー向上強化月間」に指定し、東広島キャンパスは11月4日(金)から11月24日(木)、呉キャンパスは11月2日(水)から11月14日(月)の日程で禁煙推進・マナー向上キャンペーンを実施しました。

キャンペーン中は、学生・教職員が協力してキャンパス内の巡回清掃や館内放送等を行い、健康で秩序のあるクリーンなキャンパスライフを実現するため、煙草やゴミのポイ捨てをしないよう呼びかけ、指定場所での喫煙、禁煙についても喫煙者に呼びかけました。

また、6月から10月上旬まで募集していた「禁煙推進・マナー向上」に係る川柳およびポスターに多数の応募がありました。今年度は川柳62作品、ポスター12作品の応募があり、厳正なる審査を経て、川柳5作品、ポスター5作品の入選を決定しました。入選された方には、11月17日(木)に開催された禁煙推進特別講演会で表彰を行い、賞状および副賞が授与されました。

川柳入選者

- | | |
|-----|--|
| 特選 | 作品：「あいさつは みんなの笑顔が 増えるコツ」
作者：臨床工学科 4年 加藤 麻里子 |
| 金賞 | 作品：「タバコ吸い かかる心配 かける銭」
作者：看護学科 1年 山根 紘后 |
| 銀賞 | 作品：「ふと思う その一瞬も 思いやり」
作者：薬学科 4年 田中 康弘 |
| 銅賞 | 作品：「毒ためず 小遣いためよう 未来へと」
作者：看護学科 1年 森本 真由 |
| 特別賞 | 作品：「サッと見て サッと拾う サリげなさ」
作者：看護学科 1年 松岡 聖幸 |

ポスター入選者



特選 住環境デザイン学科 4年 久保 公豊



金賞 臨床工学科 1年 大場 美果



銀賞 住環境デザイン学科 4年 藤村 元気



銅賞 臨床心理学科 2年 木村 文香



特別賞 臨床心理学科 3年 岩野 勇馬

留学生交流『企業見学会』開催

2月に本学と包括協定を締結したエリザベト音楽大学と合同で国際交流共同企画「留学生交流『企業見学会』」を9月13日(火)に開催しました。企業見学会は、会社・工場などの現場を見学し、そこで働く人達の様子を知ること、働く事への意識を高める目的で開催されたものです。



今回は、両大学の留学生を含む、総勢40名が参加し、オタフクソース株式会社の工場見学に始まり、お好み焼き館Wood Eggでは4mもある大きな鉄板でのお好み焼き体験でした。

なんとと言っても、エリザベト音楽大学アンサンブルホールでのレクリエーション(音楽クイズ・演奏会)では、エリザベト音楽大学の留学生による演奏がおこなわれ、本学の学生は静かに聴き入っていました。3曲目の演奏の頃から、我に振り返り写真撮影を始める学生達。コンサートホールなどではなく、すごく身近で、自分と同じ学生が、素晴らしい演奏をしてくださったことが、学生達にとって素敵な感動だったようです。

両大学の学生たちは交流を深め、大変有意義な一日となったようです。



留学生交流『日本文化体験会』開催



9月29日(木)呉キャンパスで、日本の文化について学ぶことを目的に、『蕎麦打ち体験』と『ジャンボかるた(A3サイズ)』など、留学生22名を含む総勢30名が参加し、留学生交流『日本文化体験会』を開催しました。

蕎麦打ち体験では、指導にお越しいただいた講師の方々から日本蕎麦に関する説明の後、模範で蕎麦打ちを実演。その後、グループに分れ個々に蕎麦打ちを指導していただきました。

住環境デザイン学科1年の王 曉敏(オウ・シャオミン)さんは、「今回初めて日本蕎麦を食べました。中国では両親と一緒にラーメンの麵を作ったことはありますが、ラーメンと蕎麦では作り方が違ったので、とても難しかったです。」と、感想を述べていました。

また『ジャンボかるた』では、担当する学生ボランティアから、かるたの由来やルールを説明の後、ひらがな一文字から始まる文章を留学生が考え、一枚ずつ手作り。なかには『ゆ…有名なデザイナーになりたい!』と将来の夢について書かれたかるたもありました。

東広島・呉・広島キャンパスの留学生および日本人学生と親睦を深める良い機会となったようです。次回も、より多くの学生ボランティアに企画・協力していただき、充実した留学生交流活動の開催を期待しています。

日本経済新聞社主催 「社会人基礎力育成グランプリ2012」 中国・四国地区予選大会へ参加

11月29日(火)、高松サンポート合同庁舎(香川県高松市)で開催された「社会人基礎力育成グランプリ2012」中国・四国地区予選大会へ、コミュニケーション学科3年の米永 直人さん(ゲーム「いきいきポン」を使った高齢者・障害者のQOLの向上プロジェクト)と感性デザイン学科2年の川崎 亜衣さん、城根 和希さん、清岡 紀衣さん(ユニバーサルデザインマップ制作プロジェクト)が出場しました。この大会は、学生が地域社会と連携した活動の中で、社会人基礎力(前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力)の成長度を競うもので、学生たちは、学長や多くの聴講者を前に自分たちの活動内容や成長度を堂々と発表しました。

学生たちは、この大会に向けて何度もリハーサルを重ね、何事にも一生懸命に取り組むことの大切さを学びながら臨んでくれたと思います。残念ながら全国大会には出場できませんでしたが、この大会を通して、学生たちがひとまわり大きくなったと感じました。学生たちの更なる成長を期待したいと思います。



広島国際大学校友会は設立10周年を迎えました! ～10月22日に総会・懇親会を実施～

広島国際大学には、卒業生OB・OGで組織された「校友会」という同窓会組織があります。昨年4月には、多くの方に校友会組織を知っていただくこととブログを立ち上げ、各種イベント案内や開催時の様子を随時掲載しております。

今年には校友会設立10周年ということで、10月22日(土)にANAクラウンプラザホテル広島にて総会・懇親会を行い、過去最多の総勢127名の卒業生・先生方にご参加いただき、盛大な会となりました。友人や恩師との再会、交友関係を広げる場としてみなさまに楽しんでいただけたのではないかと思います。

この他に校友会では毎年、主なイベントとして、近畿地区同窓会、広島地区同窓会を開催しております。毎年多くの卒業生に楽しんでいただけるようイベント内容を企画しておりますが、こんなことをしてほしい!というリクエスト等ありましたら、是非、下記校友会メールアドレスまでご連絡ください。また卒業後、同窓会や学科でのイベントを自ら企画したい!という方も、校友会にお声かけください。喜んでご協力させていただきます。

在学生の方も卒業する際には、是非、校友会へご入会いただき、「ヒロコクの絆」を繋げていきましょう!!みなさまからの入会をお待ちしております。



広島国際大学校友会ブログ <http://www.hiuaa.com/>
広島国際大学校友会メールアドレス
mail:koyuukai@hirokoku-u.ac.jp

CAMPUS 掲示板

2012年度一般入試

入試センターから「2012年度一般入試」についてお知らせします。

みなさんのご家族、またはお知り合いの方で本学に興味をお持ちの方がおられましたら、お気軽に入試センターまでご連絡ください。大学案内等の資料や入学案内（願書）を無料で送付させていただきます。



【2012年度一般入試日程】

入試区分	募集学部	試験日	出願期間 (郵送のみ。消印有効)	合格発表日
一般入試	全学部	1月21日(出) 1月22日(日) 試験日自由選択制	1月6日(金)～ 1月16日(月)	2月1日(水)
		2月5日(日) 2月6日(月) 試験日自由選択制	1月6日(金)～ 1月30日(月)	2月16日(木)
		3月17日(出)	2月16日(木)～ 3月12日(月)	3月22日(木)

【お問い合わせ先】

広島国際大学 入試センター ☎0120-55-1659

図書館からのお知らせ

図書のリターン期限を覚えていますか？ MyLibraryの画面から返却期限日の確認ができます。また貸出期間の延長更新もできます。使い方のわからない人は図書館へお気軽にお問い合わせください。

図書館の図書は、多くの人々が利用する大切な資料です。返却期限を必ず守って返却してください。図書館が閉館している時間帯は、各図書館前に設置してあるブックポストへ返却してください。



飲酒運転厳禁!!

お酒を飲んだら運転しない。あたりまえのルールを守ろう!!

昨今、新聞・マスコミ等でも取り上げられているとおり、飲酒運転をする人が後を絶たず、悲惨な交通事故が発生しており、今や全国的な問題となっています。「少ししか飲んでいないから大丈夫」、「そんなに酔っていないから大丈夫」、「警察官に見つからなければいい」等と安易に考えてはいけません。飲酒運転および未成年の飲酒や飲酒の強要などは絶対にしないでください。

- ① 飲んだら運転しない
- ② 運転するなら飲まない
- ③ 運転する人には飲ませない



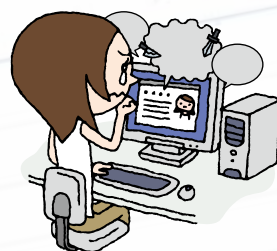
大麻・覚せい剤使用・所持等は犯罪です!

近年、大学生においても大麻所持による逮捕者が相次いでいます。大麻・覚せい剤の所持・乱用は犯罪となり、大変厳しい罰則を受けます。また、大麻のみならず薬物の所持・乱用は法律で固く禁じられています。一度だけという軽い気持ちで、一度しかない人生を狂わせてしまいます。見知らぬ人や友人から勧められても、自分の体や心を守るために固く断るようしましょう。みなさんの良識のある行動を強く望みます。



ツイッターやソーシャルネットワーク(ミクシイ等)の適切な利用について

インターネットは非常に便利なツールですが、利用に伴うトラブルも実際に起きています。不適切な表現・記述などにより、社会的問題にまで発展し、他大学では逮捕者まで発生しているという現実もあり、残念ながら、本学でも懲戒処分を受けた学生がいます。ブログや掲示板への書き込みは、多くの人の目に触れることを意識し、特段の慎重さが必要です。何事も法令を遵守し、良識ある行動が求められています。



学生のみなさんへ

ロッカー室での盗難や置き引きに注意!!

最近、ロッカー室での盗難や置き引き事件が多発しています。荷物を保管する際は、必ずカギをかけ、財布やパソコンなどの貴重品はロッカーに入れないでください。

～ロッカーはこの3つを守って使用しよう!～

- ① 貴重品(財布やパソコンなど)は保管しない!
- ② 必ずカギをかける!
- ③ ロッカー内は清潔に!

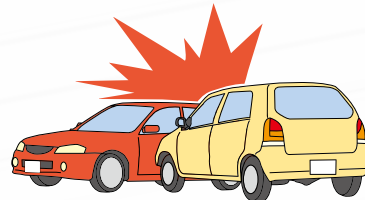
また、ロッカー室等で不審者を見かけた場合は、防災センターや学生課、また、近くにいる教職員に通報してください。



交通事故多発!

交通事故が多発しています。ちょっとした不注意や油断から事故は起こります。これから年末になり、道路も混雑してきます。時間にゆとりを持って行動することも事故防止につながります。最近、構内で原付バイクでの二人乗りやヘルメットをかぶらず運転する姿が見受けられます。このような行為は、死につながる大変危険な行為です。日頃から交通ルールを遵守し、安全運転を心がけましょう。

また、運転時に運転免許証を携帯していない人がいます。道路交通法では、自動車等を運転する時は免許証を携帯し、警察官から免許証の提示を求められたときは、提示しなければならず義務づけられています。少しの距離だからといって、事故が起こらないわけではありません。常に免許証は携帯しましょう。



表紙紹介

(前列：左から)

久保 公誉さん 島 智美さん 出来谷 明夫さん
藤村 元気さん

(後列：左から)

大上 恭平さん 木本 昇一さん 今村 裕章さん
西川 善貴さん 藤原 千洋さん (住環境デザイン学科4年)